



みどり

5~12ページはみどり区版です

もくじ contents

特集1 飼っている人も飼っていない人も 気持ちよく過ごせる緑区へ! 5

特集2 第3期 みどりのわ・ささえ愛プランがスタートします..... 6 7

よりどりみどり情報..... 8 9 保健だより..... 10

施設から..... 10 11 新シリーズ「地域を支える皆さん」ほか..... 12

特集 1

飼っている人も
飼っていない人も

気持ちよく過ごせる緑区へ!

～犬や猫と楽しく暮らしていくために 考えてみませんか～

ペットは私たちの生活を楽しくしてくれる、癒やしや安らぎを与えてくれる存在ですが、一部の不適切な飼い方やマナーによって、周囲に迷惑がかかり、苦情が寄せられることもあります。

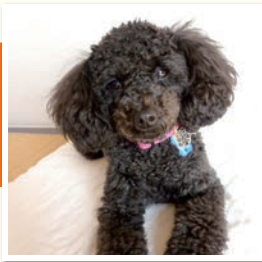
ペットを飼っている人も、飼っていない人も、お互いに気持ちよく暮らせる…そんな「ペットマナー」の良い緑区を目指しませんか。

ペットと飼い主で共存して、絆を作りましょう!

- 今回の特集で、アドバイスを頂きました
- 越久田 活子さん(おくだ動物病院 副院長)
- 病院のマスコット猫(子猫のころに目をけがしましたが、手術を経て、今はとても元気になりました)



犬の飼い主さん、 お願いします



現在、緑区では約8,000頭の犬が登録されています。

飼犬の登録・狂犬病予防接種をしましょう

生後91日以上の子犬は、犬の登録が法律で義務付けられています。転居時や犬が死亡したときにも届出が必要です。

また、年1回の狂犬病予防接種を受けさせることも義務付けられています。登録や予防接種のときに交付された鑑札や狂犬病注射済票は、犬に装着しましょう。



狂犬病は現在、日本では発生していませんが、世界では毎年約5万人以上の人々が亡くなっています。海外からの狂犬病侵入に備えて、これからも、狂犬病予防接種を欠かさないでね!

散歩時はリード(引き綱)をつけましょう

公園や道路など、公共の場では、犬を放さないでください。

犬のトイレは自宅で済ませましょう

もし、外でふんをしてしまった場合は必ず持ち帰りましょう。ふんの跡が残ったときや、尿は、水で流しましょう。

犬の鳴き声に耳を傾けましょう

自宅前を通る人に犬が反応し、激しく吠えて、近隣に迷惑をかけてしまうこともあります。犬の飼育環境を変えるなどの工夫をしましょう。

猫の飼い主さん、 屋内飼育をしませんか



屋内飼育 ここがポイント

爪とぎやトイレを準備しましょう。爪とぎは壁や床と違う材質にして、使い方を教えると、壁や床を傷つけられにくくなります。猫が好む上り下りできる場所や隠れる場所を用意しましょう。

ケージの中にキャットタワーを作るのもお勧めだよ。しつけによって、外に出ている猫でも屋内飼育ができる場合があるよ。

屋内飼育のメリットは…

- 迷子にならない
- 感染症にかかりにくい、けんかや事故などによるけがを避けられる
- ふん尿やいたずらなどで近所に迷惑をかけない



飼い主を明示しましょう

万一、自分の飼っている猫が迷子になったときなどのために、首輪や迷子札、マイクロチップなどをつけておきましょう。

不妊去勢手術をしましょう

猫は年間2~3回、1回に3~6頭の子猫を産みます。管理できない猫を増やさないために、不妊去勢手術を行いましょう。

不妊去勢手術費用の補助

横浜市では費用の一部を助成する制度があります。詳細は区環境衛生係へ。

どんな時も ペットと楽しく暮らしていくために

●万一の災害にも、備えておきましょう

大災害はいつ起きるか分かりません。いざという時のために日頃から必要な準備をしておきましょう。区環境衛生係で「ペットと飼い主さんの 安心手帳～今日からできる災害への備え～」を配布しています。また、緑区Webでは「災害時に求められる犬のしつけ」動画を公開していますので、活用してみてください。

緑区 災害時のペット対策

検索

スマートフォンでも閲覧できます▶



コンパクトな冊子に盛りだくさんの内容です

ケージに入る訓練は、災害時にも役立ちますよ!

ペット用の備蓄…ペット用の常備薬…そうだ、自分の備蓄と一緒に用意しよう!

●責任を持って、 最期まで飼いましょ

ペットを飼い始めたら、最期まで責任を持って飼いましょ。

自分では飼う気持ちが十分にあって、進学や就職、結婚、引越、病気など「飼い主の環境の変化」で飼いが続けられなくなることもあります。ペットを飼う前に「本当に飼えるかな」と考えてみましょう!



ペットの非常用備蓄品の用意(例)

- 5日分以上のフード・水
- 療法食・薬
- 予備の首輪やリード(引き綱)
- ケージやキャリーバッグ など